



『もしもの時』 に備える **大雨** **対策**

近年、全国各地で「記録的短時間大雨」や「線状降水帯」による大雨での災害が相次いでいます。日頃からの備えが命を守るカギとなります。この機会に家庭の防災対策を見直しましょう。

問 西区 総務課 安心安全担当(☎025-264-7120)

避難行動を確認しよう

警戒レベル5 緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難!>	
警戒レベル4 避難指示	危険な場所から 全員避難
警戒レベル3 高齢者等避難	危険な場所から 高齢者などは避難
警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	ハザードマップなどで 避難行動を確認
警戒レベル1 早期注意情報(気象庁)	最新情報に注意

避難とは、「難」を「避」けることです。避難所に行くことだけでなく、安全な親戚・知人宅、旅館・ホテルへ避難することや自宅の2階など浸水しない場所にとどまることなども考えましょう。

災害情報を入手しよう

にいがた防災メール	避難情報など、災害に関して緊急を要する情報をメールでお知らせします。	
新潟県防災ナビ	ハザードマップや避難所、河川水位など県内全域の防災情報を閲覧することができます。	
新潟市危機管理防災局公式Xアカウント	新潟市危機管理防災局の公式アカウントです。新潟市の防災情報などを発信しています。	
新潟市LINE公式アカウント	台風や大雨の水害に対し、一人一人の避難行動計画である「マイ・タイムライン」を作成できます。	

もしものレシピ

災害時は断水で水道水が使えないことがあります。最小限の水で調理でき、食後の洗いが不要な「耐熱ポリ袋」を使ったレシピをご紹介します。備蓄品をローリングストックする際、ご家庭でも作ってみませんか。



ローリングストックとは
食品を消費しながら常に一定量を
備蓄する方法です。

パックごはん

材料
米1合
水180ml

- ① 袋に米と水を入れて30分～1時間吸水
- ② 空気を抜いて密封し、沸騰したお湯で30分湯せん
- ③ そのまま蒸らして完成



大雨に備えよう

砂入り土のうを配布します

令和6年能登半島地震により、道路側溝や宅地に被害のあった地域では、雨水の排水不良が想定されることから、梅雨時期に備え「砂入り土のう」を配布します。希望者は事前に問い合わせ先へ申し込みください。

問 西区 建設課(☎025-264-7661)

配布場所

西区役所、黒埼出張所、黒崎市民会館、黒崎北部公民館
※配布した土のうは回収いたしません。

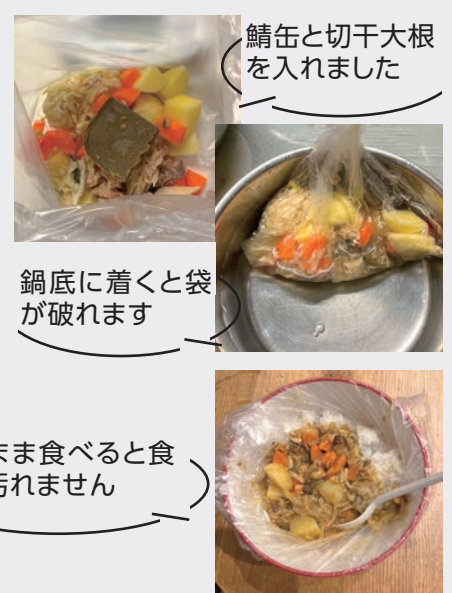
もしも、道路冠水したら

道路が冠水した際は、問い合わせ先までご連絡ください。小型ポンプを手配するなど現地の状況に応じて対応します。

パックカレー

材料
カレールウ1片
水100～120ml
お好きな具
乾物(ひじき、切干大根など)
缶詰(鯖缶、ツナ缶、コーン缶など)

- ① 材料をすべて袋に入れ、軽くもみ混ぜる(乾物は水で戻してから)
- ② 空気を抜いて密封し、沸騰したお湯で20分湯せん
- ③ ルウが完全に溶けていたら完成



鍋底に着くと袋が破れます

袋のまま食べると食器も汚れません

ハザードマップで確認しよう

中学校区ごとの浸水想定図や避難所の位置など災害の知識が1冊にまとまっている「市総合ハザードマップ」をご存じですか。

ハザードマップを手元にご家族で災害時の行動を話し合しましょう。

お持ちでない人は、西区役所や西区内の連絡所・出張所で入手できるほか、市ホームページ(右の二次元コード)で確認できます。

また、「ハザードマップの見方」チラシを作成しました。ハザードマップを確認する際の参考にしてください。



市ホームページ



ハザードマップ
の見方

洪水発生のおこし

洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に広がり、勢いよく水が流れ出し、家に襲いかかります。

非常用持ち出し品・備蓄品

非常用持ち出し品

- ☐ 水 ☐ 食料 ☐ 懐中電灯 ☐ 電池
 - ☐ 携帯電話・モバイルバッテリー
 - ☐ 携帯ラジオ ☐ 貴重品 ☐ ごみ袋
 - ☐ 衣類・おむつ ☐ 薬 ☐ お薬手帳
- ※メガネや処方箋など自分専用のものは特に大切です。

家庭用備蓄品

- ☐ 水 ☐ 食料 ☐ 携帯トイレ
 - ☐ 卓上コンロ ☐ ガスボンベ ☐ 生活用品
- ※在宅避難に備えて3日分(可能であれば7日分)を備蓄しましょう。

